



2019年3月期 決算説明会



2019年5月21日

元気寿司株式会社

証券コード9828

目次

1. 2019年3月期決算の概要
及び2020年3月期通期見通し
取締役専務執行役員 須藤 恭成
2. 足元の取り組み及び中期経営計画の概要
代表取締役社長 法師人 尚史
3. 補足資料(ご参考)

2019年3月期決算の概要

【 決算ハイライト 】

(単位:百万円、%)

	'18.3期		'19.3期		
	金額	百分比	金額	百分比	前期比
売上高	39,999	100.0	42,034	100.0	105.1
売上総利益	23,372	58.4	24,950	59.4	106.8
営業利益	1,726	4.3	2,313	5.5	134.0
経常利益	1,745	4.4	2,307	5.5	132.2
親会社株主に 帰属する当期 純利益	529	1.3	1,895	4.5	358.2

● ポイント

- ・ 売上高
⇒ 既存店が堅調
- ・ 原価率
1.0ポイント下降
- ・ 人件費率
0.3ポイント上昇
- ・ 減価償却費
耐用年数変更による影響額
148百万円

【 決算ハイライト 】



売上高

既存店売上高前年比が堅調に推移



営業利益

生産性向上
店舗建物の耐用年数変更



親会社株主に帰属する当期純利益

法人税等調整額の計上



【セグメント別総括】



国内事業

台風・豪雨・北海道地震等の影響は限定的
「回転しない寿司」の店舗数増加



海外事業

子会社

大型ハリケーンの影響があったものの堅調に推移

フランチャイズ

日本のクオリティを海外に植付け、順調に拡大



【 2019年3月期 店舗状況 】

国内事業

新店 13店舗 退店 11店舗 154店舗

海外事業

新店 25店舗 退店 7店舗 194店舗



【「回転“しない”寿司」店舗数】

オールオーダー型

「回転“しない”寿司」店舗 (AO店舗)

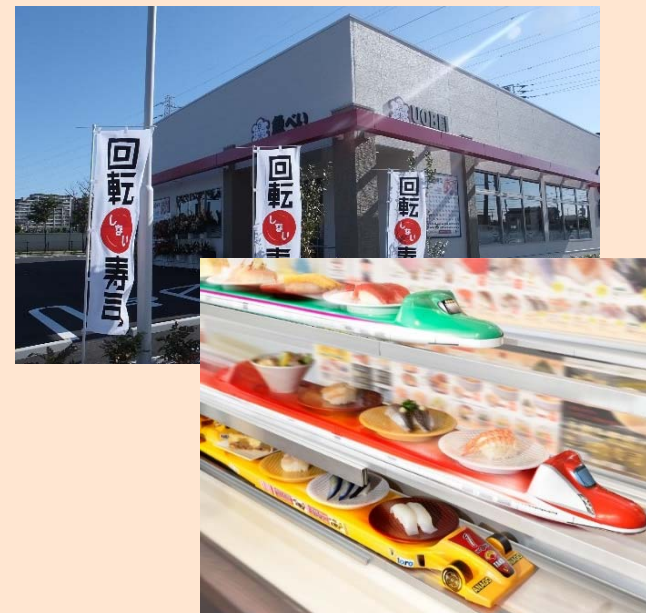
国内事業 (前期末)

魚べい 118店舗 (103)

元気寿司 6店舗 (5)

合計 124店舗 (108)

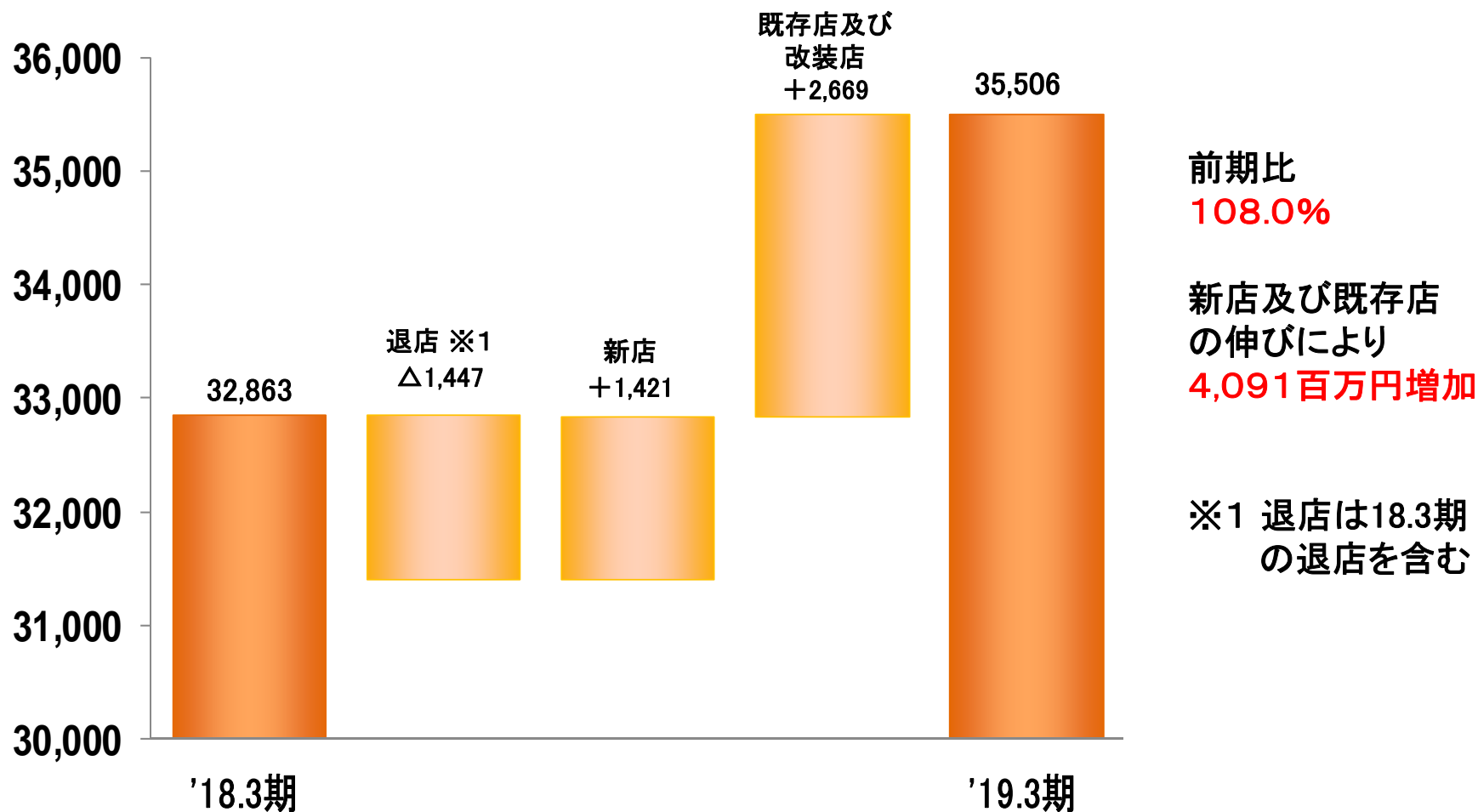
海外事業 79店舗 (55)



【売上高増減要因（国内事業）】

国内店舗数 2店舗増
「回転しない寿司」 16店舗増

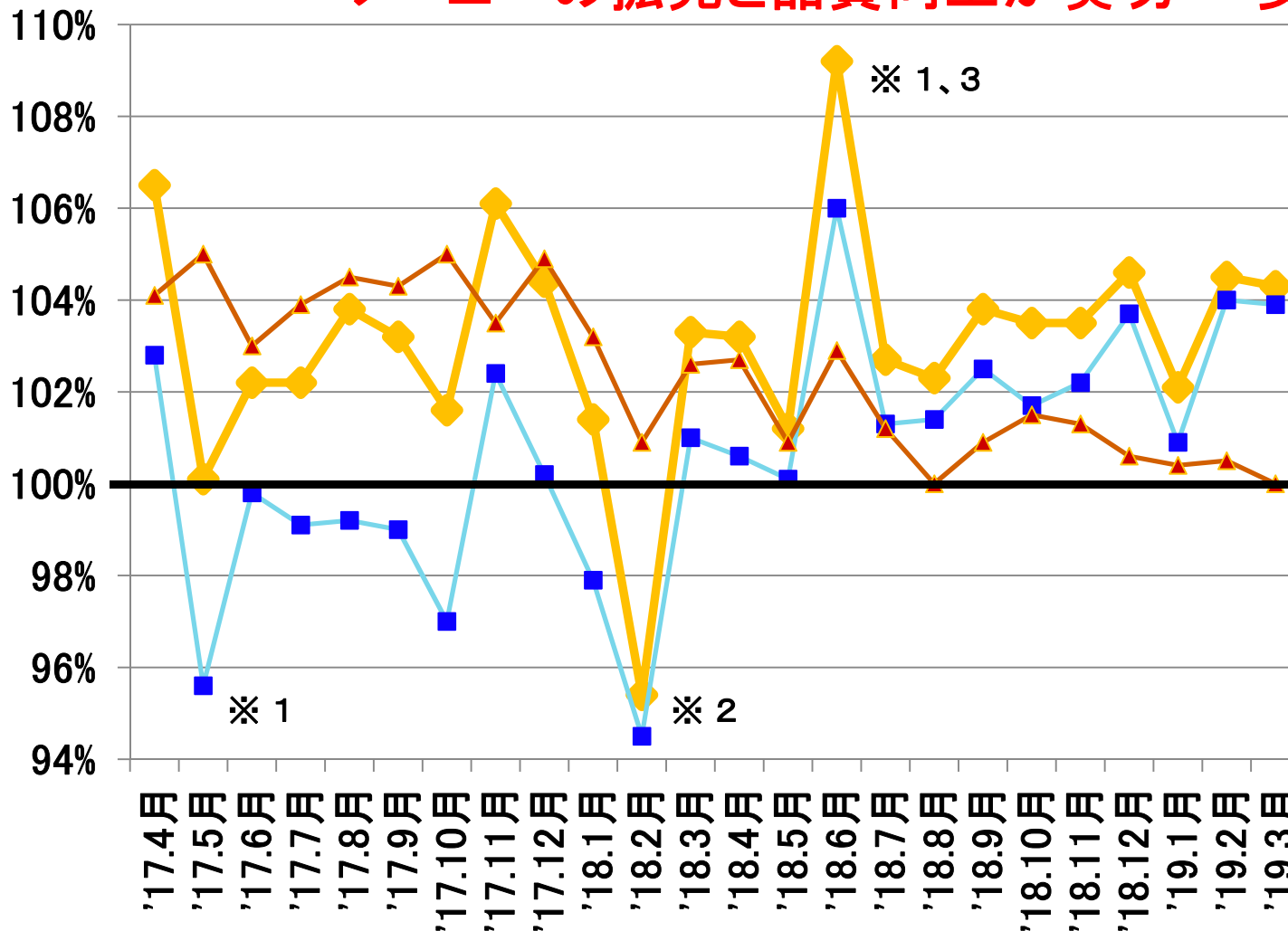
（単位：百万円）



【 既存店売上高・客数・客単価推移 】

(前年同期比)

メニューの拡充と品質向上が奏功 安定的に推移



※1 '17.5月はアニキス報道が過熱。当社は6月以降回復。

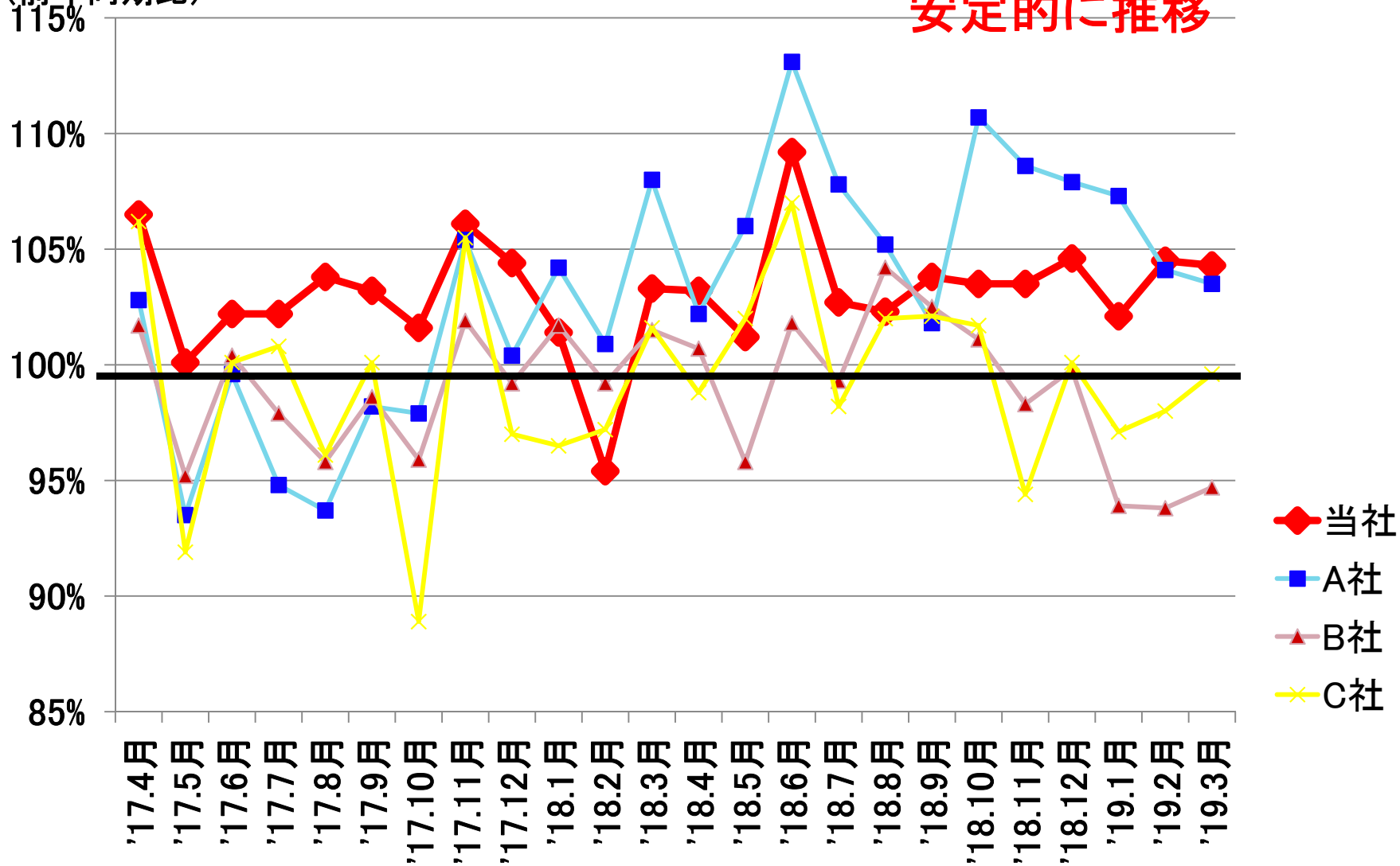
※2 '18.2月は北日本と東日本で雪と寒波。3月以降回復。

※3 '18.6月は曜日ギャップあり。

◆ 売上高
■ 客数
▲ 客単価

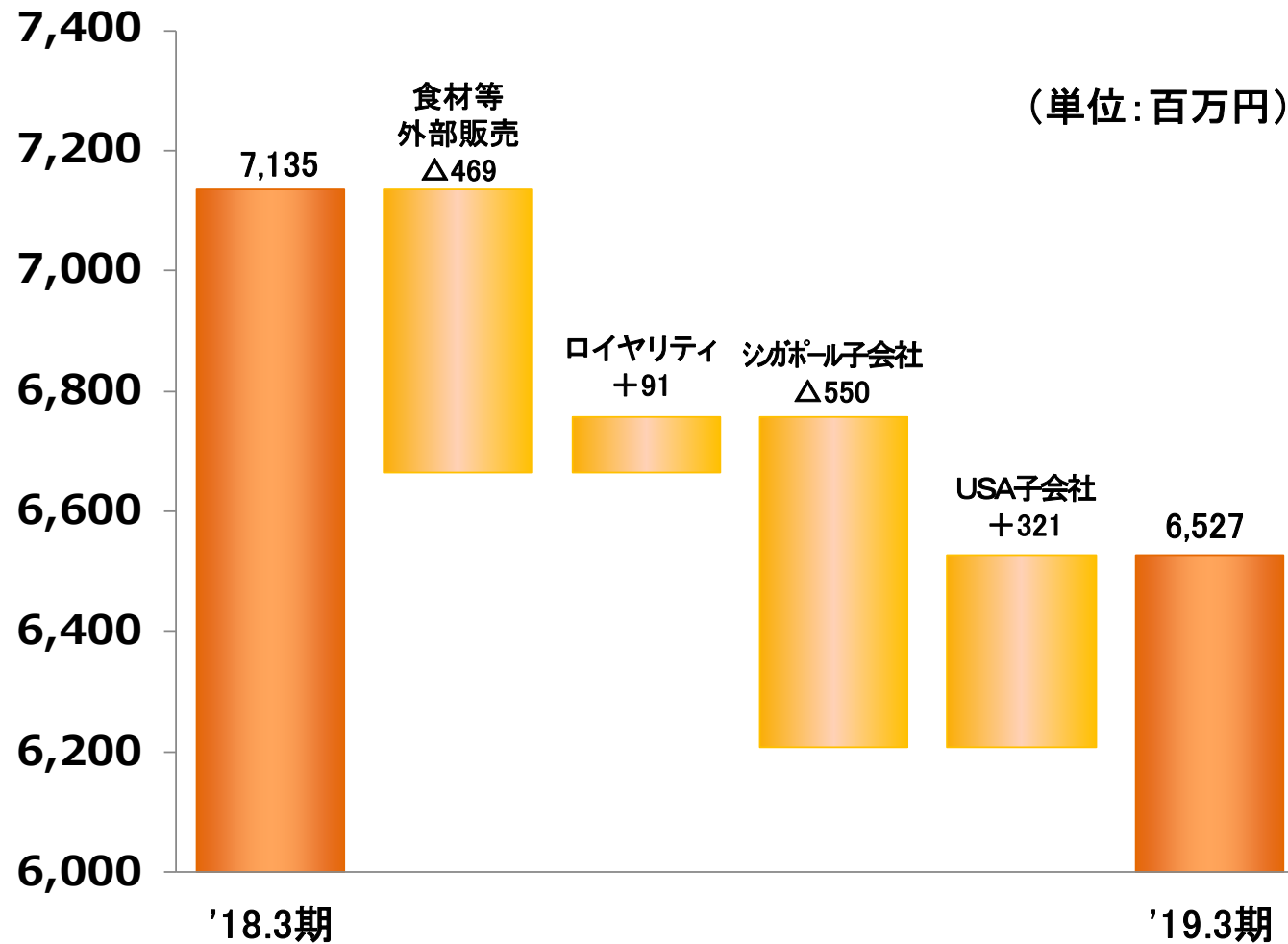
【既存店売上高前年比推移】

(前年同期比)



【売上高増減要因（海外事業）】

海外店舗数 18店舗増

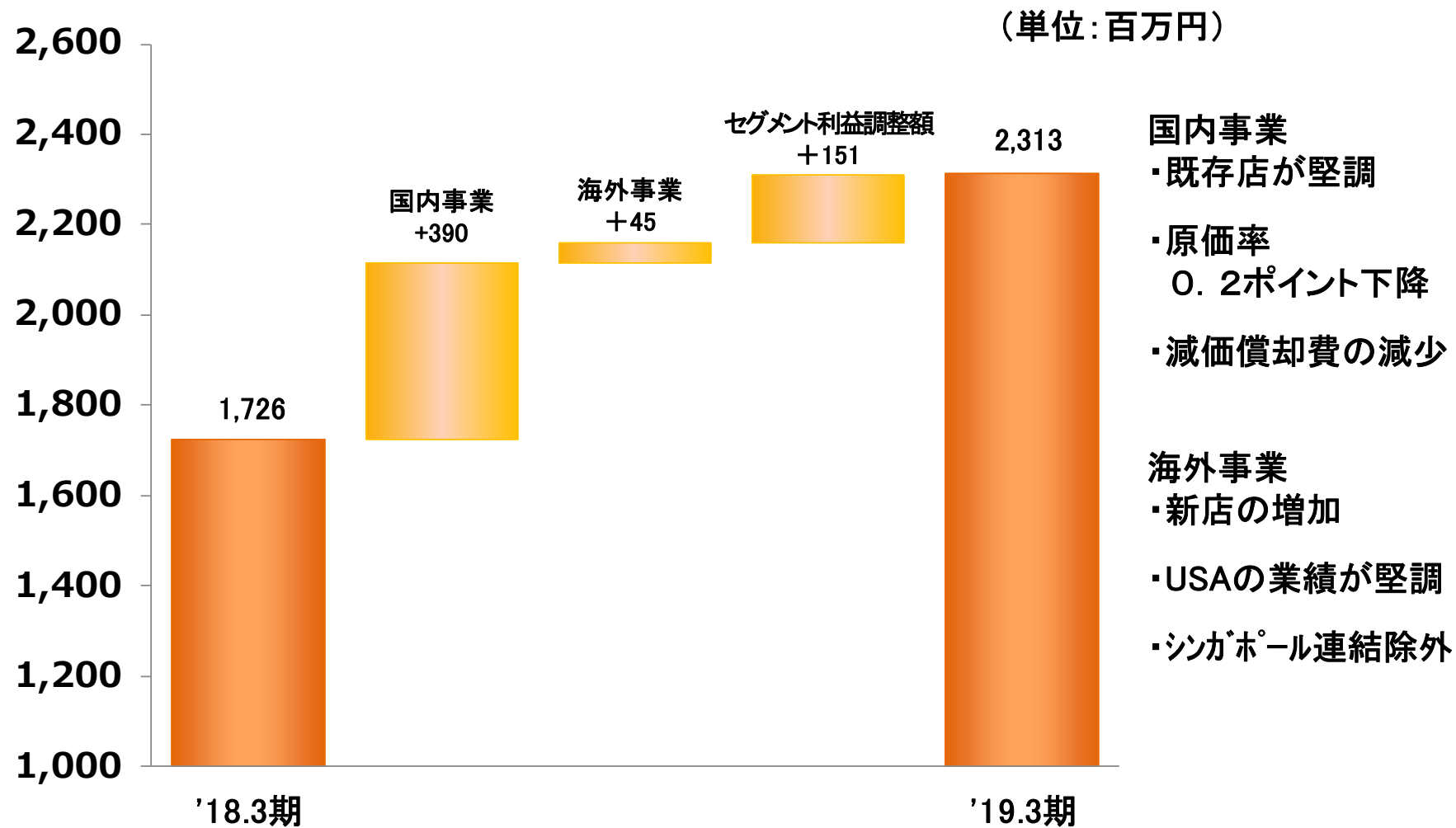


前期比
91.5%

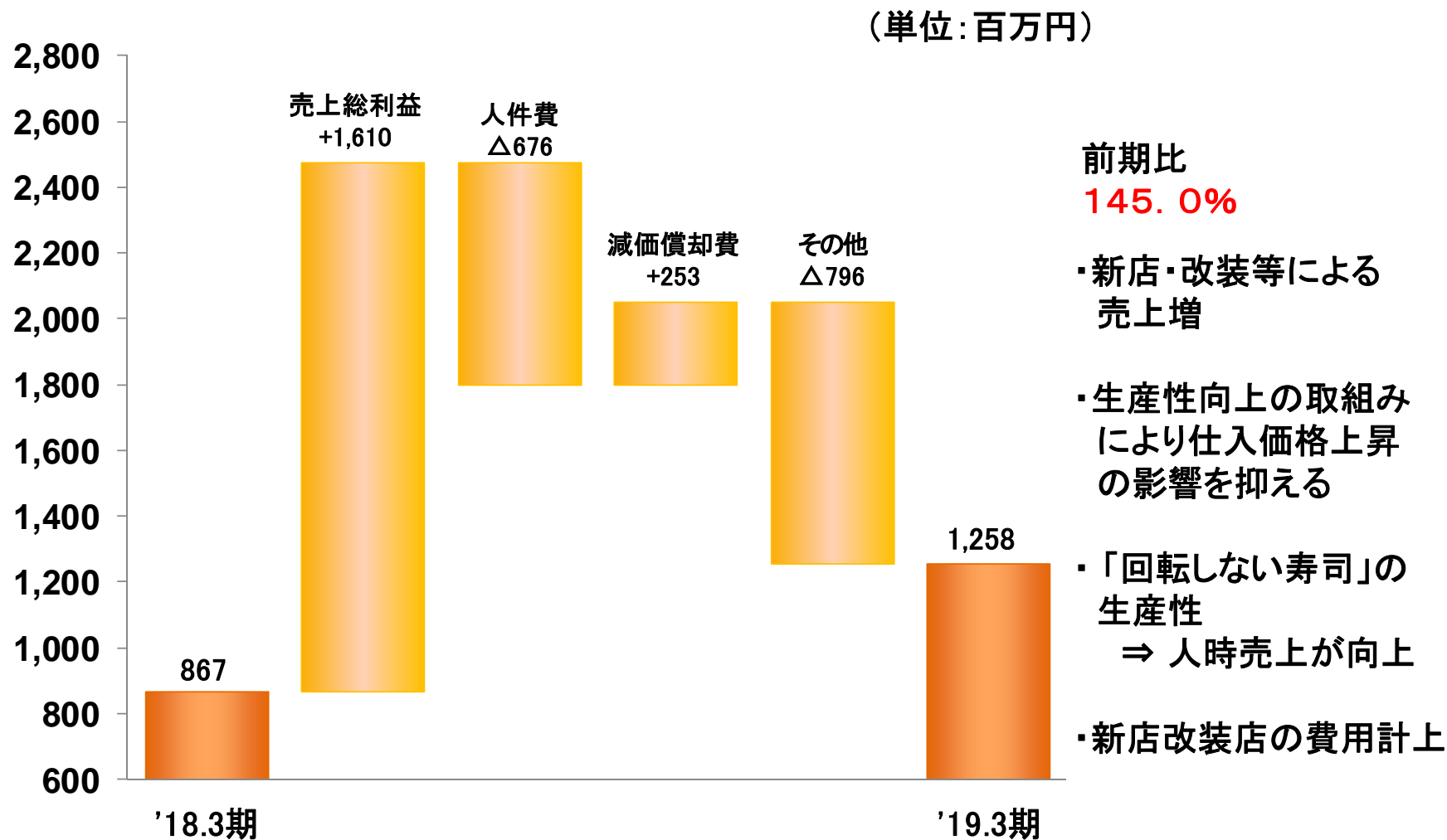
- ・新店の増加
- ・高速レーン導入
- ・シガポール連結除外子会社→フランチャイジー
- ・USAの売上高が堅調

注：海外事業の売上は、FCからのロイヤリティ収入・食材等外部販売売上及び子会社売上

【 営業利益増減要因 】

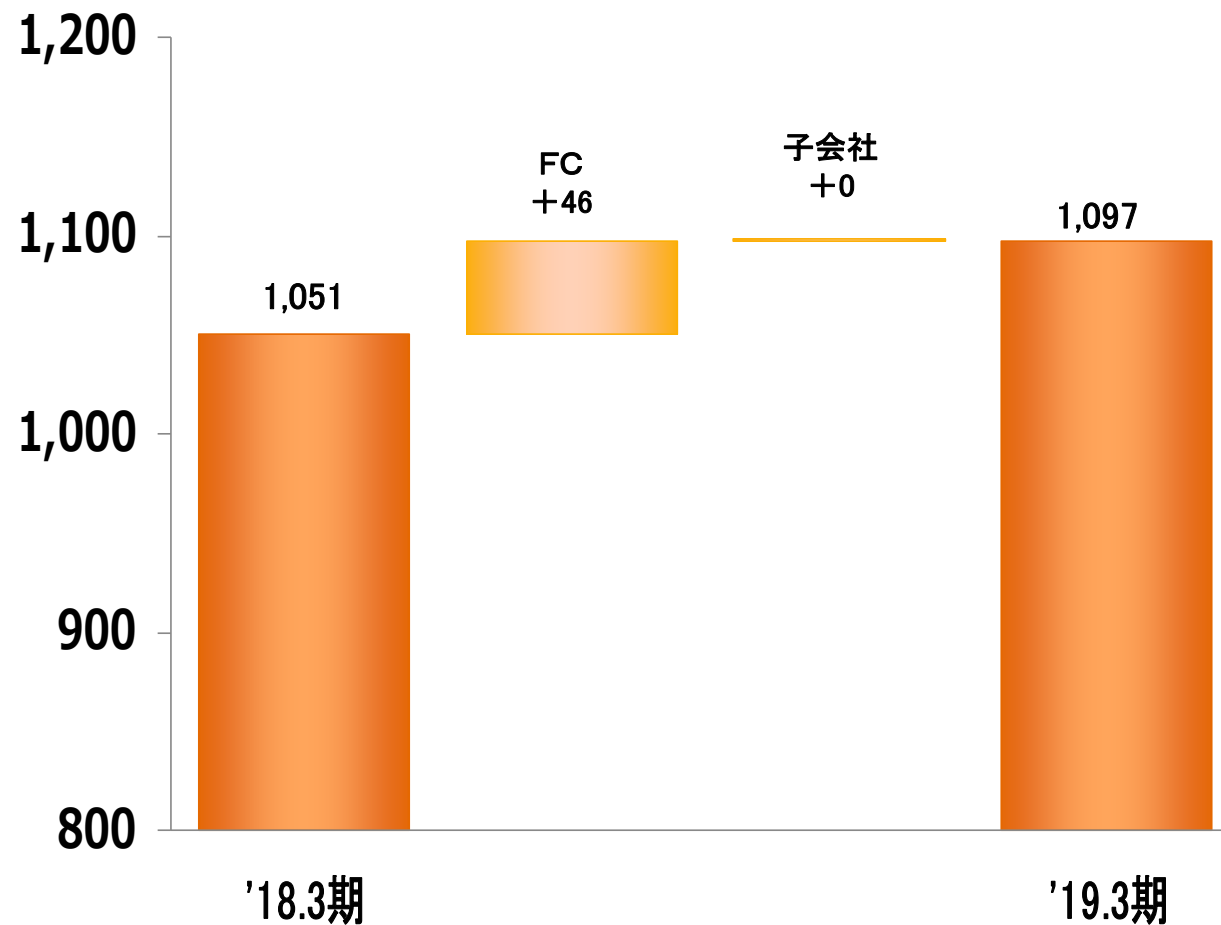


【セグメント利益増減要因】(国内事業)



【セグメント利益増減要因（海外事業）】

(単位:百万円)



前期比

104.3%

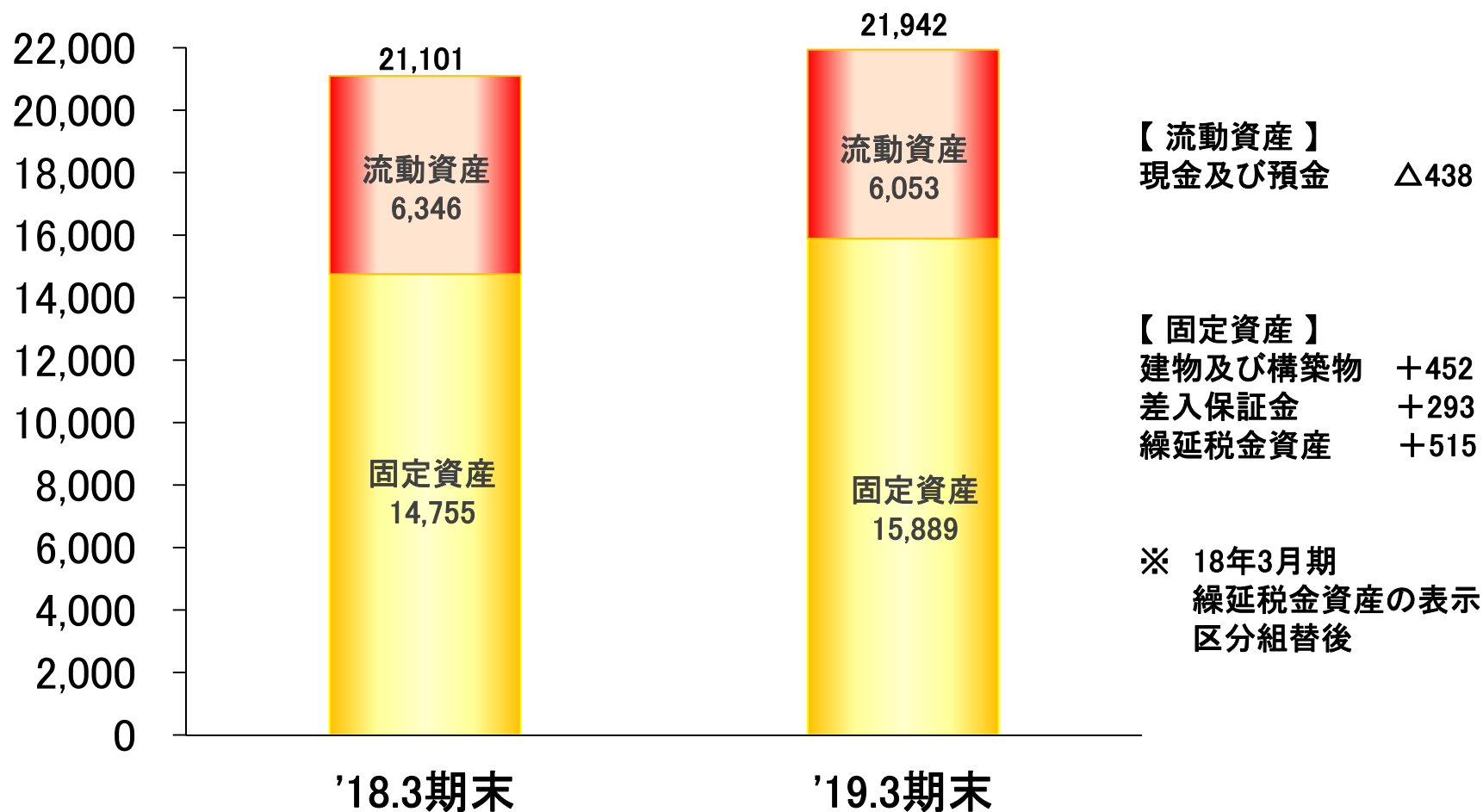
- ・新店の増加
- ・高速レーン導入
- ・USAの業績が堅調
- ・シンガポール連結除外
子会社→フランチャイジー

※ セグメント利益調整額を除く

※ FCは、ロイヤリティ収入及び
食材等外部販売利益

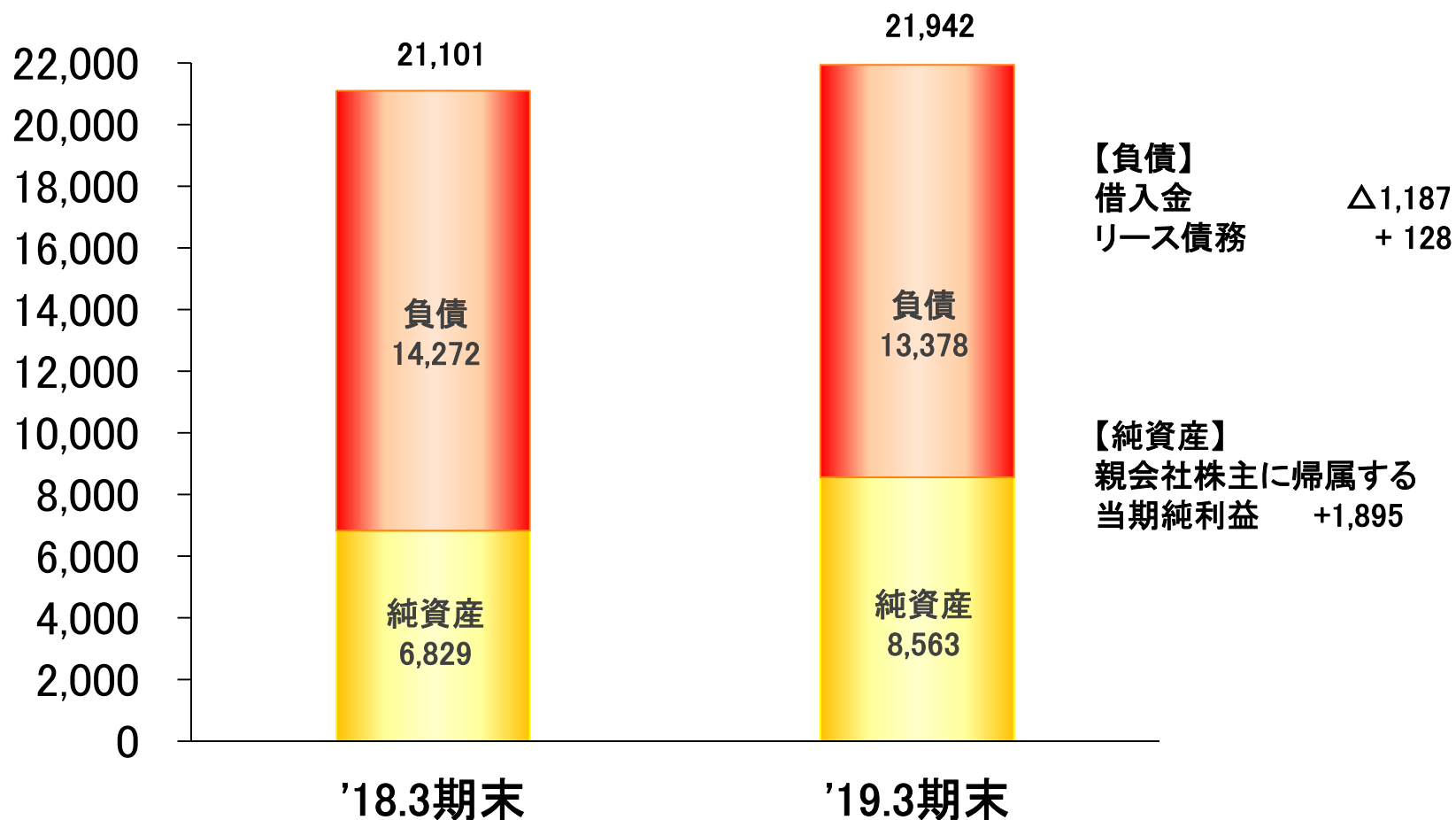
【貸借対照表 資産の部】

(単位:百万円)



【貸借対照表 負債・純資産の部】

(単位:百万円)



【 キャッシュ・フロー計算書 】

(単位:百万円)

	'18.3期	'19.3期
営業活動による キャッシュ・フロー	3,995	3,579
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,246	△1,500
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,355	△2,531
現金及び現金同等物の 期末残高	4,875	4,436

2020年3月期決算の見通し

【通期見通し】

(単位：百万円、%)

	'19.3期		'20.3期		
	金額	百分比	金額	百分比	前期比
売上高	42,034	100.0	44,670	100.0	106.3
売上総利益	24,950	59.4	26,430	59.2	105.9
営業利益	2,313	5.5	1,750	3.9	75.6
経常利益	2,307	5.5	1,770	4.0	76.7
親会社株主に 帰属する当期 純利益	1,895	4.5	1,110	2.5	58.6

【業績見通しの前提】

- ・国内既存店売上高前年比 101.0 %
- ・国内新店 10~15店舗
- ・海外新店 25店舗
- ・原材料価格の上昇
- ・人件費の増加
- ・システム関連費用の増加

【配当政策】

基本方針

まずは、増収に向けた成長投資を優先

「企業価値の向上」をもって
株主の皆様の期待に応えていくが、
積極的な株主還元についても
検討していく

	'19.3期	'20.3期
一株当たり 配当額(円)	30.00	30.00 予想
連結純利益 (百万円)	1,895	1,110 予想



2019年3月期 決算説明会



2019年5月21日

元気寿司株式会社

証券コード9828

中期経営計画

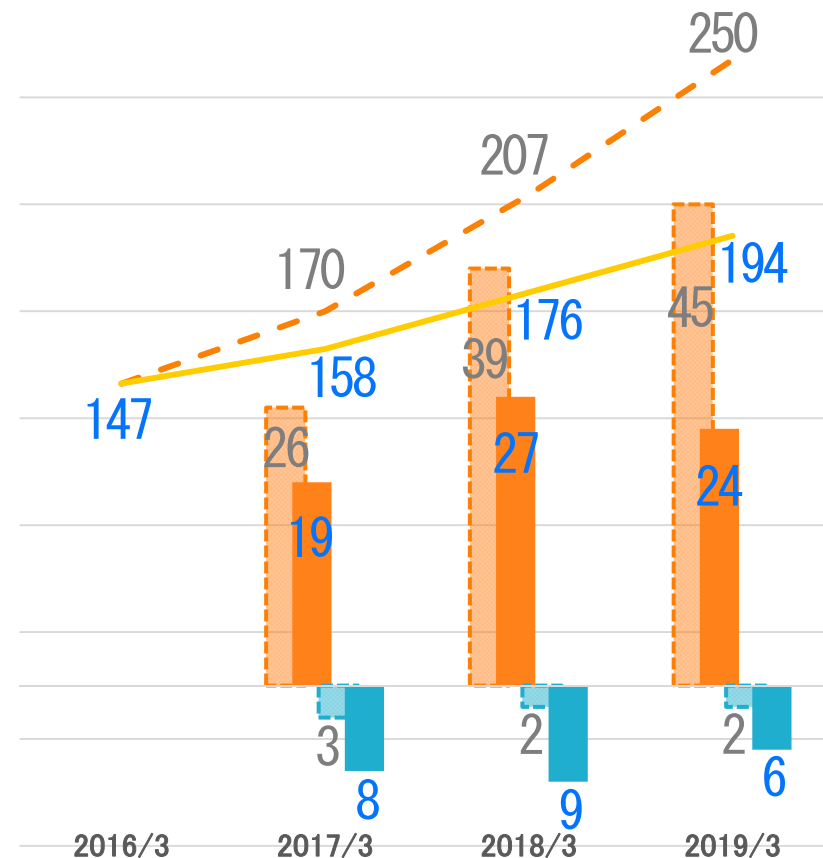
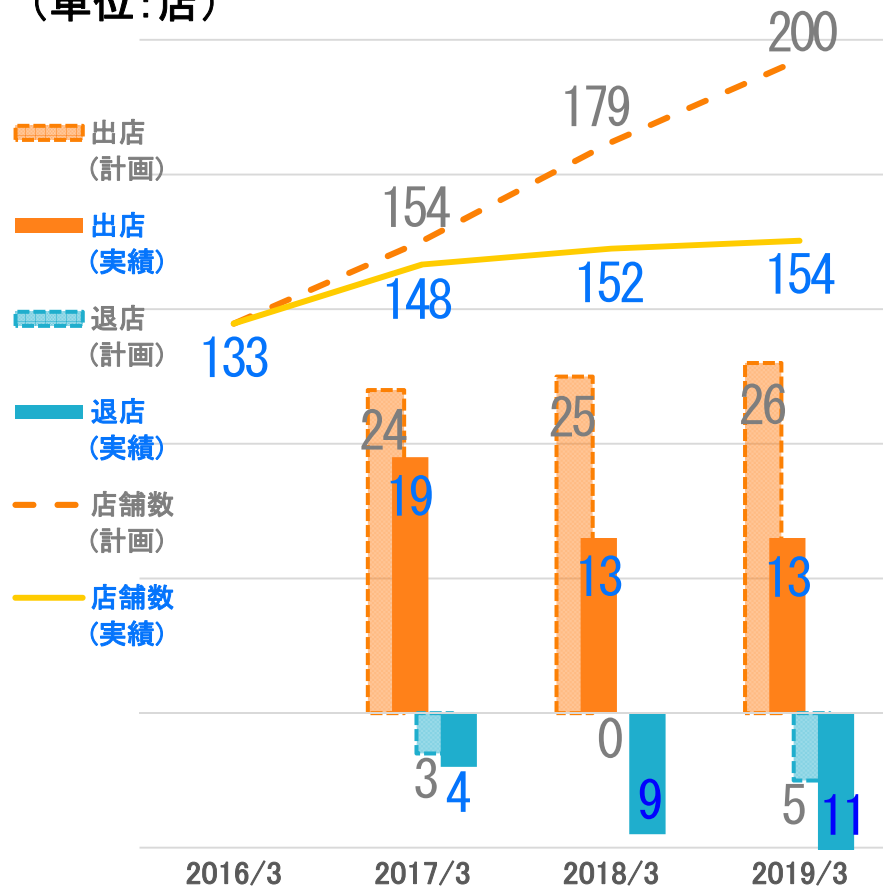
(前中計の振り返り)

【前 中期経営計画の振り返り：店舗数】

【国内事業】

【海外事業】

(単位:店)



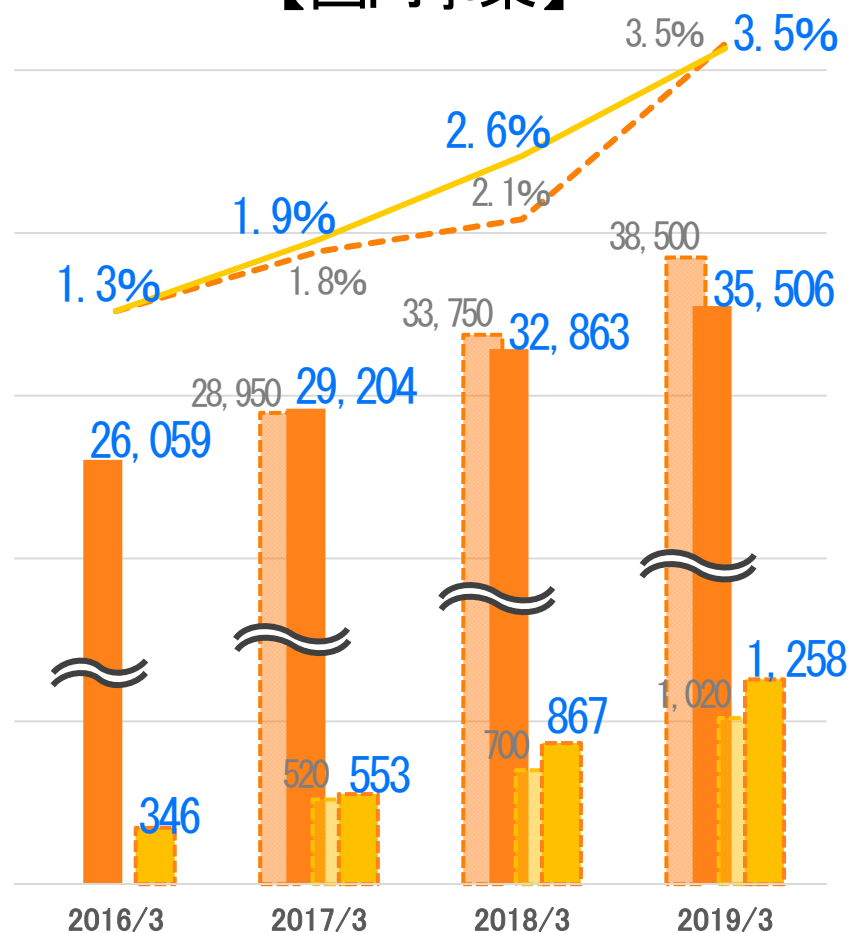
【前中期経営計画の振り返り：セグメント別経営成績】



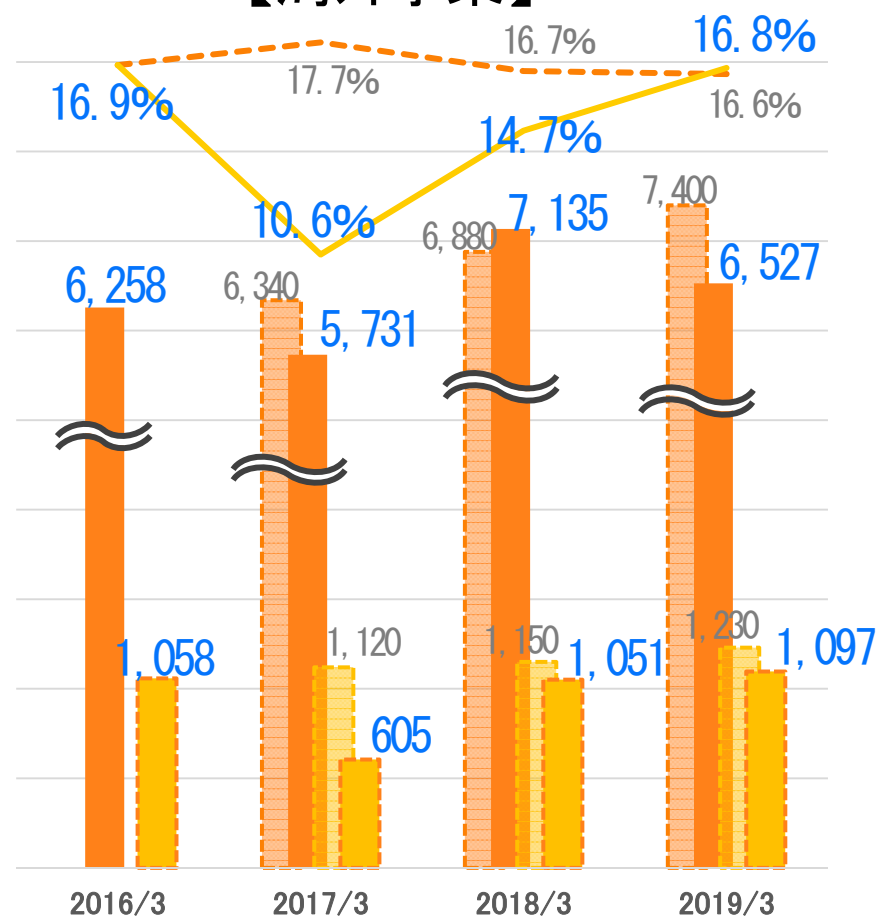
▨ 売上高 (計画)
 ▨ 売上高 (実績)
 ▨ 営業利益 (計画)
 ▨ 営業利益 (実績)
 - - - 営業利益率 (計画)
 - - - 営業利益率 (実績)

(単位:百万円)

【国内事業】



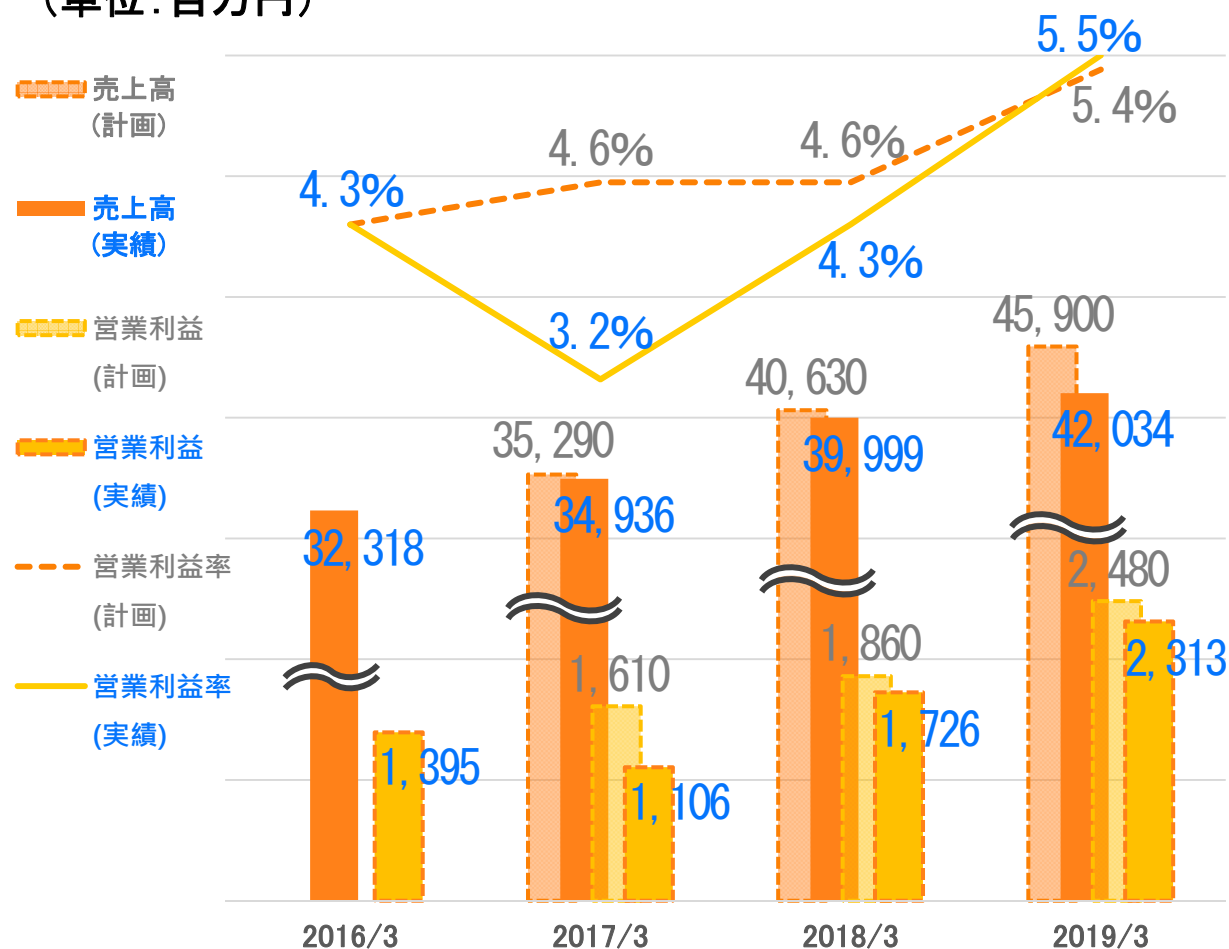
【海外事業】



【前中期経営計画の振り返り：経営成績】

【売上高・営業利益 進捗状況】

(単位:百万円)



振り返り

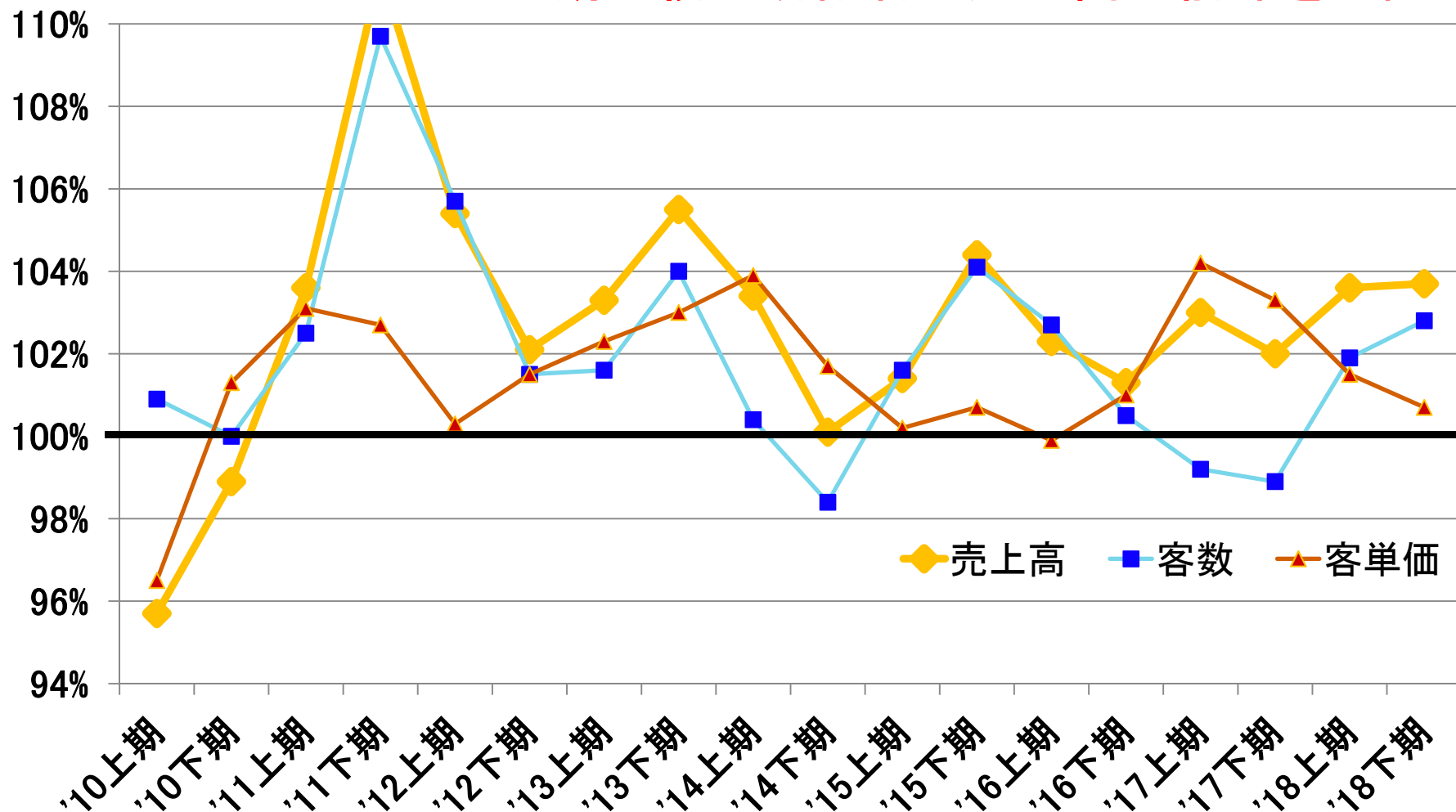
- 出店の遅れ等もあって、売上高は未達成となった
- 既存店売上前年比が堅調に推移(8期連続)
- 生産性向上策が奏功し、売上未達成ながら、利益をしっかりと確保

【前中期経営計画の振り返り：2010年度以降の既存店推移】



(前年同期比)

※ 8期連続で既存店の売上高が前年を上回る



新 中期経営計画

(方針・取組み)

【 新 中期経営計画 】

経営理念：日本全国から世界へと、寿司文化の普及拡大をめざす

新 中期経営計画 重点方針

- 「回転しない寿司」の進化と拡大
販売データ活用、商品開発、利便性の更なる向上 等
- 利便性の向上
- 「商品開発」「“美味しさ”の追求」
- 出店の強化（国内200店舗、海外250店舗体制構築へ向けての再チャレンジ）
- 海外子会社及びフランチャイジーとの連携・支援強化
- 人財の採用及び育成、働き方改革の推進

【成長戦略】「回転しない寿司」の進化と拡大

回転しない寿司



販売データを活用し、
食材準備量等を適正管理



システム投資を活発化
受発注業務の一部自動化を予定

- ・ 業務負担軽減
- ・ 営業に集中できる環境づくり

適正管理で
原価低減
(コスト)



いつも新鮮
いつも美味しい
(おいしさ)



寿司や食材の
廃棄ロスを削減
(Environment)



【成長戦略】 利便性向上

お得な情報配信



当社公式アプリの機能充実



オリジナル電子マネー“SushiCa”



ネット注文機能の充実



+ 郊外店への宅配機能追加
テイクアウト専門店の実験

→ 寿司の販路の拡大



当社ファンの囲い込み

【成長戦略】「商品開発」「“美味しさ”の追求」

“美味しさ”が当社の生命線



美味しい3つの理由



【成長戦略】出店の強化

回転^{しない}寿司

国内事業



郊外型店舗
(兵庫県加古川市)



ビルイン型店舗
(神奈川県茅ヶ崎市)

海外事業



マレーシア1号店



USAカポレイ

高い競争力と独自性
あえて激戦区に出店

出店エリアを拡大
海外でもスクラップアンドビルド

【成長戦略】 海外子会社及びFCとの連携・支援強化



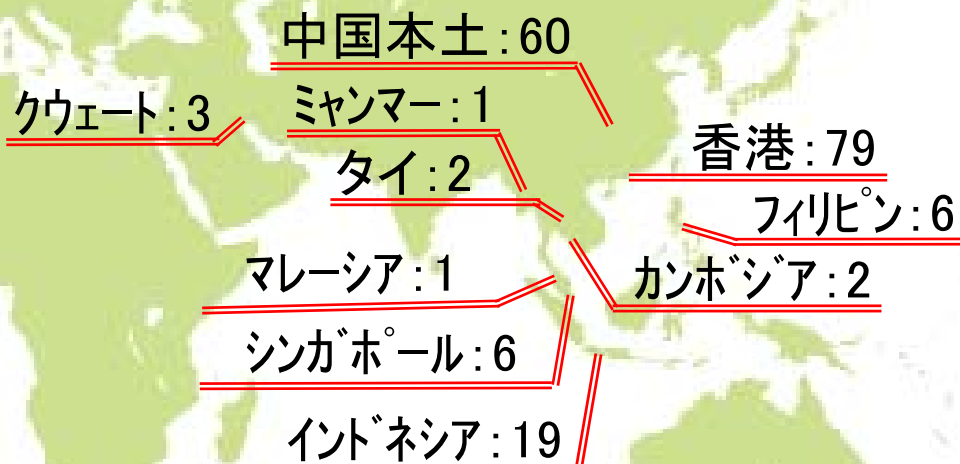
元気寿司: 179

千両: 15

海外合計194店舗

GENKI SUSHI USA, INC.

子会社 計 15店



ワシントン州: 2

カリフォルニア州: 1

ハワイ州: 12

海外FC 計179店

【 成長戦略 】 海外子会社及びFCとの連携・支援強化



当社独自の「回転しない寿司」を世界へ
国内店舗の優れた技術と
システムを海外へ発信



派遣指導等サポート体制を強化
拡大を支える
「ノウハウ」「QSC」の浸透



当社のブランド価値向上



更なる拡大

【成長戦略】 海外子会社及びFCとの連携・支援強化



2019年3月に

優良外食産業表彰(※) 農林水産大臣賞受賞 (海外進出・食文化普及部門)

※ 創意工夫を生かした事業に取り組んでいる外食事業者等を対象とした、農水省主催の表彰



長年にわたる海外展開、海外事業の規模、そして「回転しない寿司」の独自性や注目度、合理性が展開拡大に繋がっていること等が評価される

【成長戦略】 人財の採用及び育成、働き方改革



次世代を担う人財の採用 及び 現場重視の教育



多様な人が活躍できる人事制度、評価制度
生産性向上と働きやすさの両立

「 従業員の成長 = 企業の成長 」



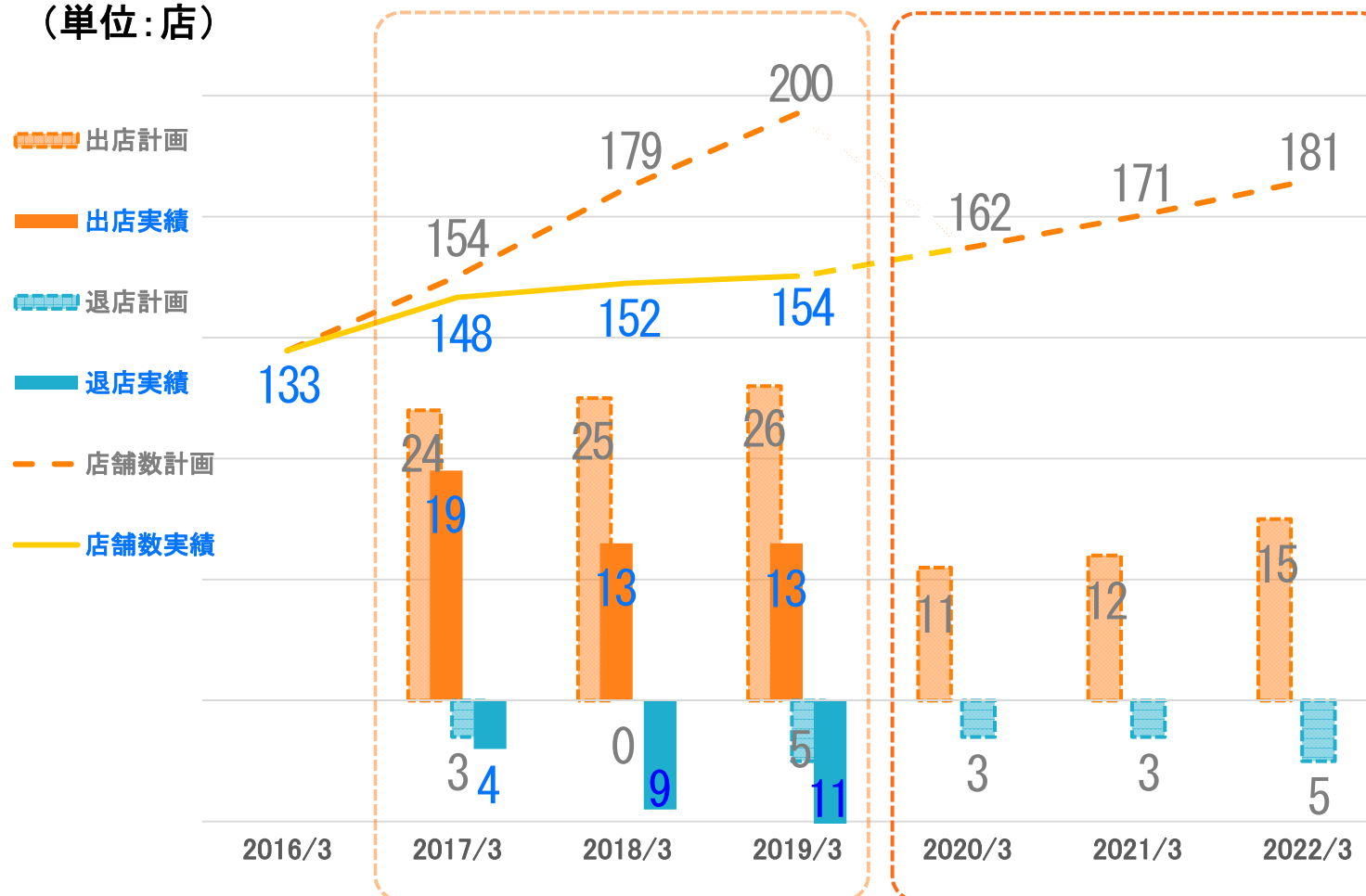
新 中期経営計画

(数値目標)

【 中期経営計画：店舗数(国内事業) 】

【 国内事業店舗数 進捗・計画 】

(単位:店)

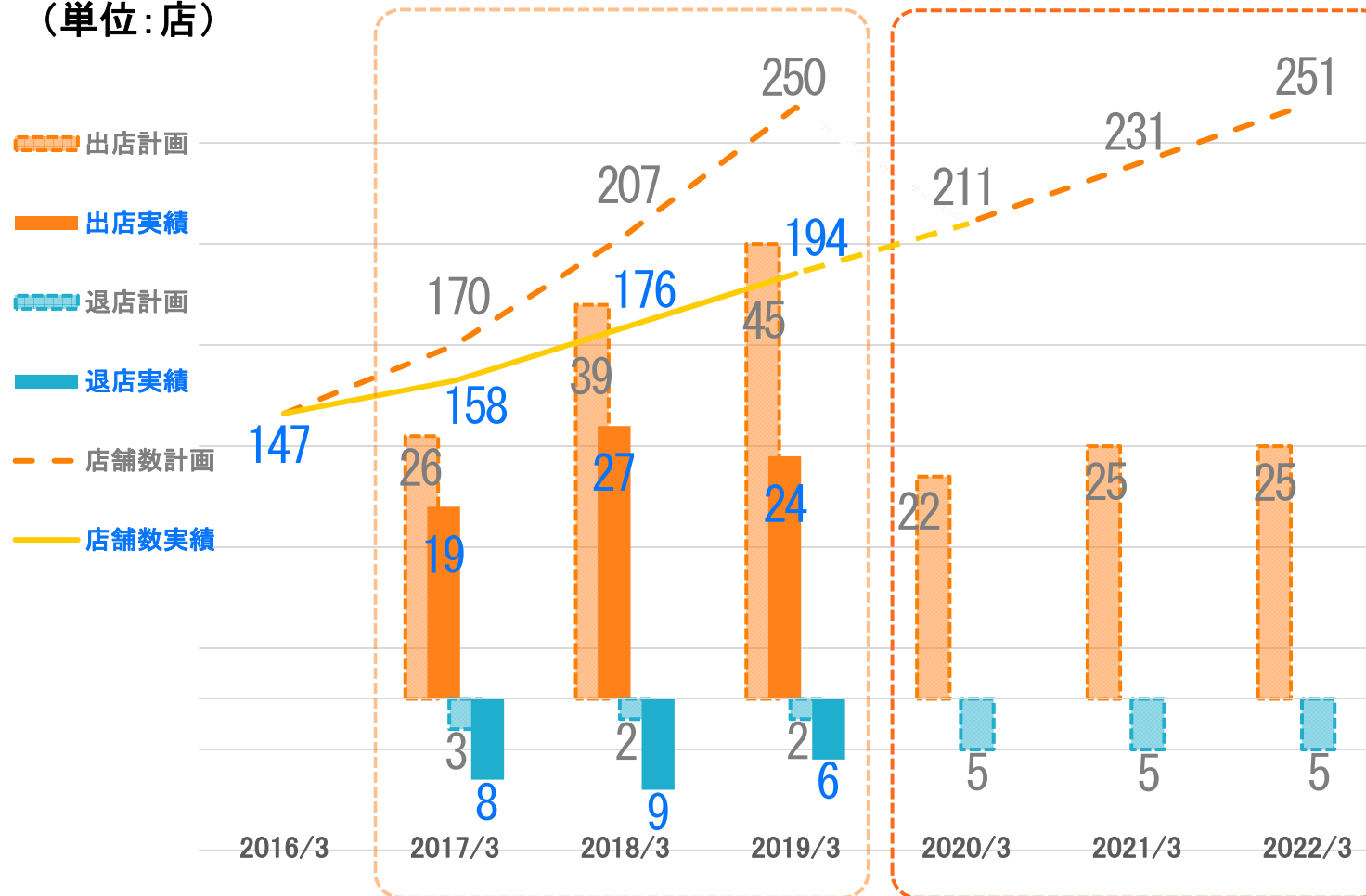


- 新規出店は年間10店～
- 重点エリアは、首都圏、関西等
- 既存出店エリアのドミナント強化とスクラップ&ビルドの促進

【 中期経営計画：店舗数(海外事業) 】

【 海外事業店舗数 進捗・計画 】

(単位:店)

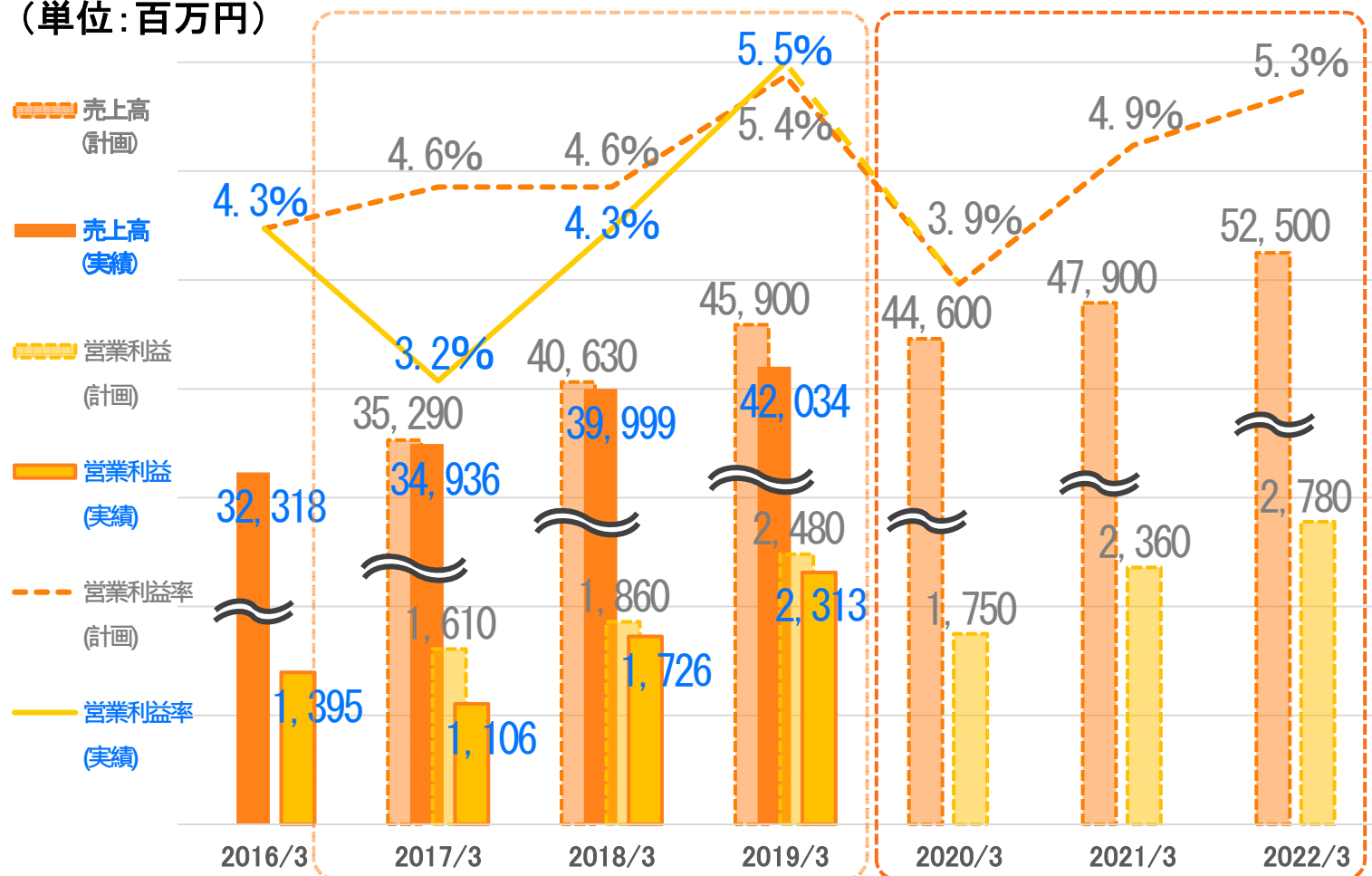


- 既存エリアでの出店強化
- 新規FC契約の締結
- 国内のシステムと技術を世界へ発信
- QSCレベル維持向上のための派遣指導の充実

【 中期経営計画 : 経営計画 】

【 売上高 営業利益 進捗・計画 】

(単位:百万円)



- 既存店売上が引続き堅調に推移
- 海外事業の拡大によるロイヤリティ収入増
- 原材料価格が上昇するも、ロス低減と商品構成見直し等に対応
- 雇用コスト等が上昇するも、生産性向上で対応

【 中期経営計画：連結PL 】

〈連結損益計算書〉

(単位:百万円)

(科目)	2019/3 実績	2020/3 計画	前期比	2021/3 計画	前期比	2022/3 計画	前期比
売上高	42,034	44,600	+6.3%	47,900	+7.4%	52,500	+9.6%
営業利益	2,313	1,750	△24.4%	2,360	+34.9%	2,780	+17.8%
営業利益率	5.5%	3.9%	△1.6%pt	4.9%	+1.0%pt	5.3%	+0.4%pt
経常利益	2,307	1,770	△23.3%	2,370	+33.9%	2,790	+17.7%
当期純利益	1,895	1,110	△41.4%	1,520	+36.9%	1,810	+19.1%

【 中期経営計画：連結BS 】

〈連結貸借対照表〉

(単位:百万円)

(項目)	2019/3 実績	構成比	2020/3 計画	構成比	2021/3 計画	構成比	2022/3 計画	構成比
総資産	21,942	100.0%	23,000	100.0%	23,800	100.0%	25,300	100.0%
負債	13,378	61.0%	13,600	59.1%	13,200	55.5%	13,100	51.8%
自己資本	8,563	39.0%	9,400	40.9%	10,600	44.5%	12,200	48.1%
ROE	24.6%		12.4%		15.2%		15.9%	
ROA	8.8%		4.9%		6.5%		7.4%	

【 中期経営計画 : 連結CF 】

〈連結CF計算書〉

(単位:百万円)

(項目)	2019/3 実績	2020/3 計画	前年 差異	2021/3 計画	前年 差異	2022/3 計画	前年 差異
営業CF	3,579	3,300	△279	3,900	+600	4,300	+400
投資CF	△1,500	△2,000	△500	△1,900	+100	△2,100	△200
財務CF	△2,531	△1,400	+1,131	△2,000	△600	△1,900	△100
期末残高	4,436	4,200	△236	4,100	△100	4,300	+200

【 中期経営計画：セグメント情報 】

〈セグメント別売上・利益〉

(単位:百万円)

国内事業				
(項目)	2019/3 実績	2020/3 計画	2021/3 計画	2022/3 計画
売上高	35,506	37,900	40,800	44,700
利益	1,258	730	1,120	1,300
セグメント 利益率	3.5%	1.9%	2.7%	2.9%
セグメント 利益割合	53.4%	38.6%	47.1%	47.7%

海外事業				
(項目)	2019/3 実績	2020/3 計画	2021/3 計画	2022/3 計画
売上高	6,527	6,770	7,100	7,800
利益	1,172	1,165	1,250	1,430
セグメント 利益率	16.8%	17.2%	17.6%	18.3%
セグメント 利益割合	46.6%	61.4%	52.9%	52.3%





GENKI SUSHI CO.,LTD.

本資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画予測数値などは、現在入手可能な情報を元に当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの記述とは異なる可能性があり、この資料はその実現を確約したり、保障するものではありません。この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんので、ご承知おきください。

(参考資料)

当社の事業内容について

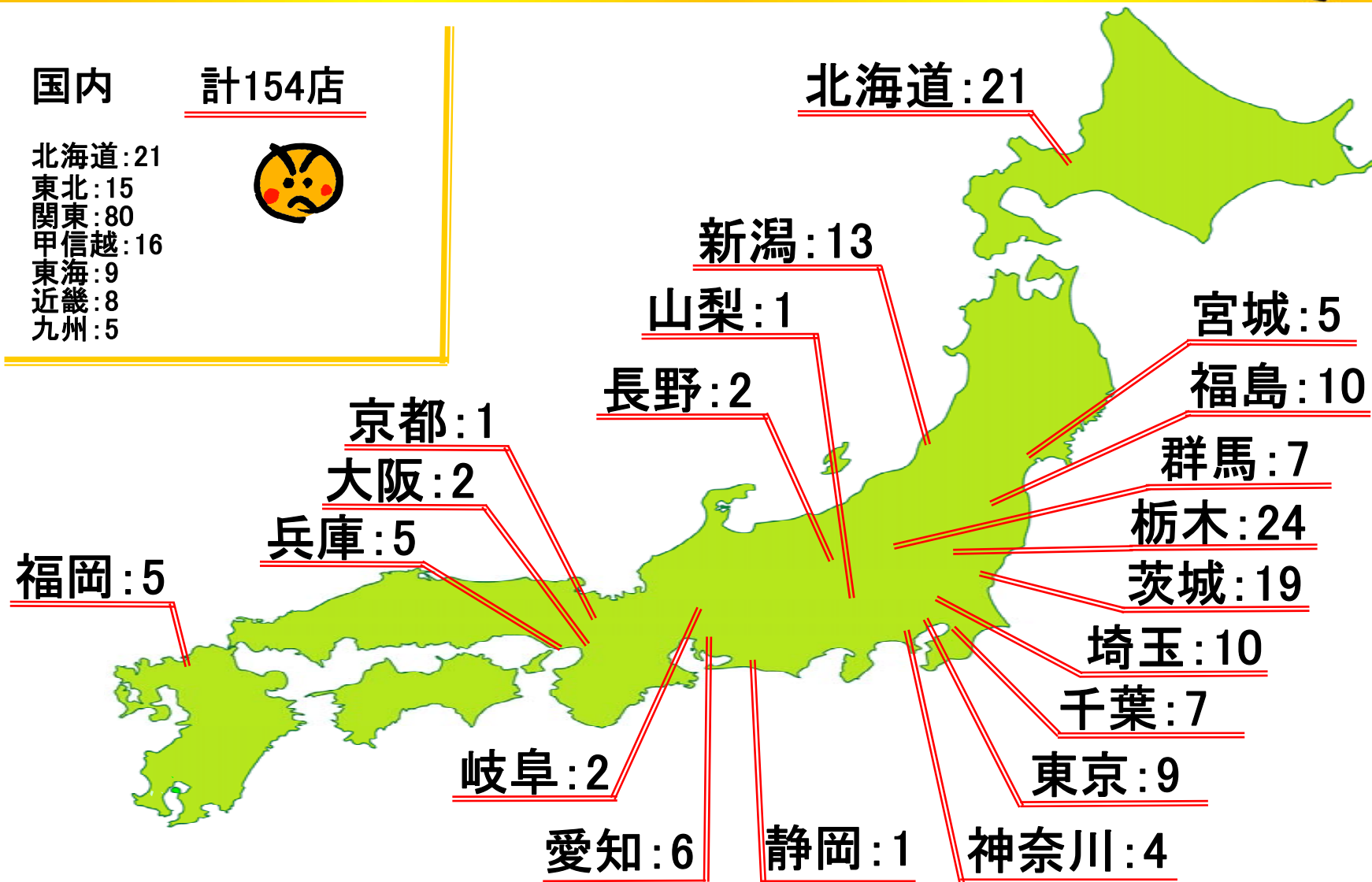
【 事業内容 】

ブランド	 元気寿司	 魚べい <small>Genki Sushi Co.,Ltd</small>	 千両 <small>sen-ryo</small> 元気寿司
コンセプト	おいしさと値頃感	進化する楽しさ	本物志向
メニュー構成	寿司レギュラーメニュー 約90品 他、季節メニュー セットメニュー サイドメニュー・デザート 等	寿司レギュラーメニュー 約100品 他、季節メニュー セットメニュー サイドメニュー・デザート 等	寿司レギュラーメニュー 約100品 他、季節メニュー 充実の市場直送ネタ サイドメニュー・デザート 等
寿司皿価格帯 (税別)	(5価格帯) 100～450	(4価格帯) 100～320	(7価格帯) 120～750
客単価 (税別)	950円 ～1,150円	900円 ～1,000円	1,500円 ～1,800円
坪数・席数	60坪・50席	120坪・130席	80坪・70席




【 事業内容 】



【国内店舗数】国内154店 (2019年3月末)



【国内店舗数】 国内154店 (2019年3月末)

ブランド	 元気寿司	 魚べい <small>Genki Sushi Co.,Ltd</small>	 千両 <small>sen-ryo</small> 元気寿司	合計
北海道	—	21	—	21
東北	6	9	—	15
関東	20	58	2	80
甲信越	2	14	—	16
東海	—	9	—	9
近畿	—	8	—	8
九州	—	5	—	5
合計	28	124	2	154

【海外店舗数】 海外194店 (2019年3月末)



元氣寿司: 179

千両: 15

海外合計194店舗

GENKI SUSHI USA, INC.




子会社 計 15店

- 中国本土: 60
- クウェート: 3
- ミャンマー: 1
- タイ: 2
- マレーシア: 1
- シンガポール: 6
- インドネシア: 19
- 香港: 79
- フィリピン: 6
- カンボジア: 2

- ワシントン州: 2
- カリフォルニア州: 1
- ハワイ州: 12

海外FC 計179店

【 海外店舗数 】 海外194店 (2019年3月末)

ブランド	 元気寿司	 千両 sen-ryo  元気寿司	合計
米国子会社	15	—	15
香港	67	12	79
中国	58	2	60
クウェート	3	—	3
シンガポール	6	—	6
タイ	1	1	2
インドネシア	19	—	19
フィリピン	6	—	6
カンボジア	2	—	2
ミャンマー	1	—	1
マレーシア	1	—	1
合計	179	15	194